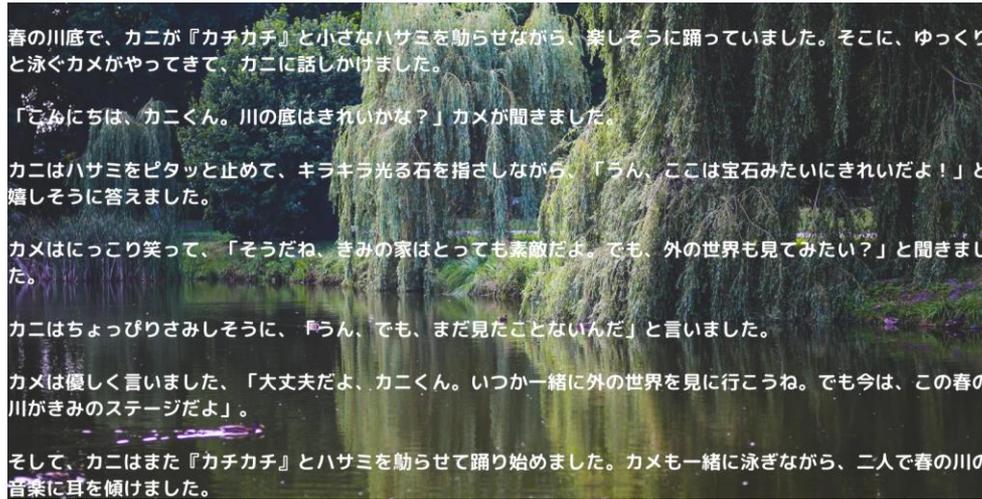


＜教育利用＞ ③ 6年生 国語「やまなし」～私たちの幻灯づくり～



宮沢賢治の物語文「やまなし」の色彩・比喩表現やオノマトペを読み取り、それらの表現を使いながらグループでオリジナルの幻灯作りをする学習。

②生成AIの活用

宮沢賢治の文体の特徴や「やまなし」を生成AIに読み込ませ、オリジナル幻灯を指定した文字数と表現技法を用いて生成した。それを基に児童が創作に取り組んだ。



いくつもの例文が数分で書き出され、授業準備の時間が短縮された。また、例文も的確であった。児童が参考にしたり、児童が生成AIが作成したものより良い物を創りたい！」と思ったりと意欲的に創作活動に取り組むことができた。